

HEALTHY-ITEM REPORT

飲食するヘルシー2010/2011 ご提案書

2010年12月 株式会社ビー・エム・エフティー

はじめに

この調査は今年で8回目の実施となります。これまでにってきた調査の基本を踏襲し、次の4つの点から健康に関する市場の実態を明らかにします。

1つ目の視点は「ヘルシーアイテム」です。さまざまな食品や飲料に含まれる栄養素、またそれ自体がサプリメントや健康食品になる成分・素材を取り上げます。

例えばビタミンCやアミノ酸のような成分から、ウコンや黒酢のような食品・飲料などが入ります。

2つ目は、どこでも手に入る日常的な食品や飲料で、健康を意識して摂っている「ヘルシーコンシャス食品・飲料」です。ここにはヨーグルトや緑茶などが入ります。

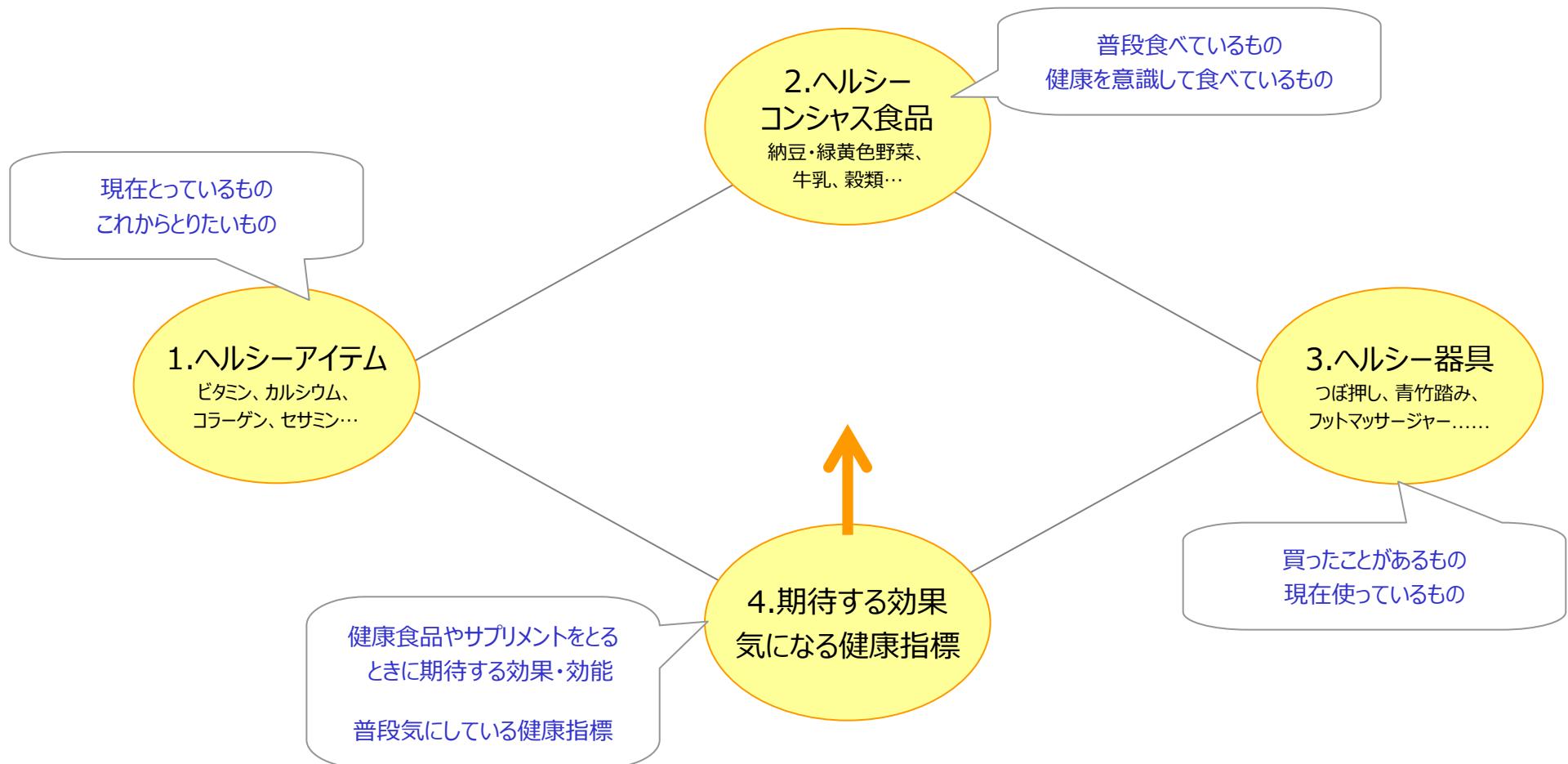
3つ目は、健康器具やグッズを幅広く取り上げた「ヘルシーアイテム」です。ルームランナーからマッサージ機、つぼ押し、着圧ソックス、安眠まくらなどが入ります。

そして4つ目は、「期待する効能や気になる健康指標」です。ヘルシーアイテムやヘルシーコンシャス食品・飲料を摂取し、ヘルシーアイテムを使う背景には、もちろん健康な体への欲求があります。その欲求を「期待する効果・効能」や、「普段気になっている健康指標」として捉えます。

人は今、どのようなヘルシーアイテムに関心を持っているのか。ふだん健康を意識してとっているヘルシーコンシャス食品・飲料にはどのようなものがあるのか。ヘルシーアイテムを使う人はどのような人か。そしてどのような効能が期待されているのか。

これらのことを見定量化するために明らかにするために調査を行います。本企画書をご覧いただき、ぜひこの機会にご検討頂けますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

1. 調査の目的



健康に役立つ成分や素材などのヘルシーアイテム、健康によいと意識してとっている食品・飲料、健康のために使うグッズの実態と意向を調査します。また、こうした関心や行動の背後にある期待する効果、気になる健康指標も明らかにします。

そして、過去のデータから健康意識の変化を分析し、トレンドのヘルシーアイテムや食品を考察します

2. 調査の内容① ~ヘルシーアイテム~

1. ARA	31. ケルセチン	61. フコイダン	91. 葉緑素	121. 大麦若葉エキス	151. もろみ酢
2. BCAA	32. ゲルマニウム	62. フツ素	92. 中鎖脂肪酸	122. 梅肉エキス	152. ヤーコン
3. DHA	33. コエンザイムQ10	63. フラボノイド	93. 植物ステロール	123. イチョウ葉エキス	153. りんご酢
4. DHEA	34. ゴマリグナン	64. プロテイン	94. 青汁	124. 緑茶エキス	154. 肝油
5. EPA	35. コラーゲン	65. プロポリス	95. 赤汁	125. アセロラ	155. 香酢
6. L-シトルリン	36. コンドロイチン	66. ペクチン	96. カモミール	126. ウコン	156. 黒酢
7. LGG菌	37. セサミン	67. ポリフェノール	97. クマザサ茶	127. カカオポリフェノール	157. シソ油
8. L-カルニチン	38. セラミド	68. マグネシウム	98. ジュアール茶	128. カシス（カシスエキス）	158. 小麦胚芽油
9. αリポ酸	39. セルロース	69. マルチビタミン	99. どくだみ	129. クロレラ	159. 酢大豆
10. ベータカロチン	40. 大豆タンパク	70. マンガン	100. はとむぎ茶	130. スピルリナ	160. 麦芽
11. γ-オリザノール	41. 大豆レシチン	71. ミネラル	101. ハブ茶	131. セントジョンズワート	161. 卵黄油
12. γ-リレン酸	42. タウリン	72. ラクトフェリン	102. マテ茶	132. ノコギリヤシ	
13. アミノ酸	43. テアニン	73. リコピン	103. ルイボス	133. ビール酵母	
14. アラキドン酸	44. トコトリエノール	74. リノール酸	104. ローズヒップ	134. フラバンジェノール	
15. アスタキサンチン	45. 銅	75. リンゴ酸	105. 海洋深層水	135. マカ	
16. アリシン	46. ナイアシン	76. ルチン	106. 柿の葉茶	136. ローヤルゼリー	
17. アントシアニン	47. ノニ	77. ルtein	107. 黒豆茶	137. 月見草	
18. オリゴ糖	48. パントテン酸	78. 乳たんぱく	108. 甜茶	138. 高麗人參	
19. オレイン酸	49. ヒアルロン酸	79. 肉たんぱく	109. 杜仲茶	139. 鮫軟骨	
20. カテキン	50. ビオチン	80. 魚たんぱく	110. アガリクス	140. 冬虫夏草	
21. カブサイシン	51. ビタミンA	81. 亜鉛	111. エキナセア	141. 亜麻リグナン	
22. カリウム	52. ビタミンB1	82. 核酸	112. ゴマエキス	142. 罂漢果	
23. カルシウム	53. ビタミンB12	83. 食物繊維	113. スッポン	143. 霊芝	
24. キシリトール	54. ビタミンB2	84. 大豆イソフラボン	114. にんにくエキス	144. 烏骨鶏	
25. キチン	55. ビタミンB6	85. 大豆サポニン	115. ブルーベリーエキス	145. キダチアロエ	
26. キトサン	56. ビタミンC	86. 大豆ペプチド	116. ミレットエキス	146. ケール	
27. ギャバ	57. ビタミンD	87. 鉄分	117. メグスリノキエキス	147. にがり	
28. クエン酸	58. ビタミンE	88. 乳酸菌	118. ローズエキス	148. にんにく卵黄	
29. グルコサミン	59. ビタミンK	89. 納豆キナーゼ	119. 牡蠣肉エキス	149. 蜂の子	
30. グルタミン	60. ビフィズス菌	90. 葉酸	120. 深海鮫エキス	150. 免疫ミルク	

健康食品やサプリメントに配合される成分、素材そのものが健康によいとされる食品・飲料をヘルシーアイテムとします。

昨年の調査に使用したものをベースに約160アイテムとりあげる予定です。

このアイテム以外に、ご参加企業は3アイテムまで追加できます。

2. 調査の内容②～ヘルシーコンシャス食品

- | | | | | |
|-----------|--------------|------------------|--------------|-----------|
| 1. かぼちゃ | 31. グレープフルーツ | 61. ゴマ油 | 91. 黒豆 | 121. 干し椎茸 |
| 2. キャベツ | 32. パイナップル | 62. 酢 | 92. 大豆 | 122. 葛 |
| 3. ゴーヤー | 33. バナナ | 63. ウーロン茶 | 93. 豆乳 | 123. 黒糖 |
| 4. ごぼう | 34. ブルーベリー | 64. トマト・野菜ジュース | 94. 納豆 | 124. 春雨 |
| 5. 根菜類 | 35. マンゴー | 65. プーアル茶 | 95. 絹豆腐 | |
| 6. シソ | 36. みかん | 66. ワイン | 96. 木綿豆腐 | |
| 7. スプラウト | 37. りんご | 67. ココア | 97. 豆腐 | |
| 8. セロリ | 38. レモン | 68. 緑茶 | 98. 高野豆腐 | |
| 9. たまねぎ | 39. 梅 | 69. 調理用スープやスープの素 | 99. 豆腐ハンバーグ | |
| 10. トマト | 40. あじ | 70. 食事用スープ | 100. 蕎麦 | |
| 11. とうがらし | 41. いわし | 71. 寒天 | 101. 梅干 | |
| 12. にら | 42. うなぎ | 72. 昆布 | 102. きなこ | |
| 13. にんにく | 43. サバ | 73. 煮干 | 103. キムチ | |
| 14. ねぎ | 44. 青魚類 | 74. 小えび | 104. 野菜浅漬け | |
| 15. ほうれん草 | 45. 白身魚 | 75. 小魚 | 105. 野菜ぬか漬け | |
| 16. まいたけ | 46. シジミ | 76. 魚の缶詰 | 106. 切干大根 | |
| 17. きのこ類 | 47. タコ | 77. 魚肉ハム・ソーセージ | 107. ゴマ | |
| 18. もやし | 48. マグロ | 78. いわしつみれ | 108. 黒ゴマ | |
| 19. モロヘイヤ | 49. 牡蠣 | 79. ちくわ | 109. 白ゴマ | |
| 20. パプリカ | 50. あおさ | 80. かまぼこ | 110. 黒豆きなこ | |
| 21. やまいも | 51. のり | 81. 五穀米 | 111. こんにゃく | |
| 22. れんこん | 52. ひじき | 82. 玄米 | 112. ハチミツ | |
| 23. ジャガイモ | 53. めかぶ | 83. 黒米 | 113. ピーナッツ | |
| 24. さつまいも | 54. もずく | 84. 雜穀類 | 114. ドライフルーツ | |
| 25. 生姜 | 55. わかめ | 85. 麦 | 115. シリアル | |
| 26. 椎茸 | 56. たまご | 86. 発芽玄米 | 116. コーンフレーク | |
| 27. 緑黄色野菜 | 57. レバー | 87. チーズ | 117. グラノーラ | |
| 28. アロエ | 58. 鶏肉(ささみ) | 88. ヨーグルト | 118. オートミール | |
| 29. イチジク | 59. 豚肉 | 89. 牛乳 | 119. チョコレート | |
| 30. キウイ | 60. オリーブオイル | 90. 小豆 | 120. 干し柿 | |

普段の食卓に並ぶような生鮮食品、加工食品、飲料をヘルシーコンシャス食品とします。

昨年の調査に使用したものをベースに約120アイテムとりあげる予定です。

このアイテム以外に、ご参加企業は2アイテムまで追加できます。

2.調査の内容③～ヘルシー器具～

1. マッサージチェア
2. ぶら下がり健康器
3. ルームランナー
4. 乗馬フィットネス機器
5. ストレッチボード
6. ストレッチポール
7. ストレッチマット
8. マッサージローラー
9. フットマッサージャー（足）
10. ネックマッサージャー（首・肩）
11. つぼ押しシート
12. つぼ押し棒
13. 電動つぼ押し棒
14. 青竹踏み
15. 足つぼサンダル・スリッパ
16. 健康サンダル・スリッパ
17. 足指ストレッチバッド・靴下
18. 着圧ソックス（おやすみ用）
19. 着圧ソックス（おでかけ用）
20. 足裏樹液シート
21. フットバス
22. 入浴用の鉱石（ゲルマニウム・トルマリンなど）
23. 入浴用木酢液・竹酢液
24. シャワーヘッド（マイナスイオン・ゲルマニウムなど）
25. ジェットバス・ジャグジー発生機器
26. よもぎ蒸し・サウナ
27. 岩盤浴クッション
28. 岩盤浴マット
29. 岩盤浴ボール
30. アイマスク・アイピロー
31. ピンホールアイマスク
32. 歯のヤニ取り
33. 口内洗浄液（モンダミンなど）
34. 舌ブラシ
35. 歯間ブラシ
36. 口臭チッカー
37. ヘッドスパ用のブラシ
38. 耳つぼシール
39. 磁気バン（ピップエレキバンなど）
40. 磁気インナー
41. 磁気アクセサリー（トルマリン、チタン、ゲルマニウムなど）
42. マイナスイオンアクセサリー
43. 万歩計
44. カロリー計算機
45. 低反発まくら・マット
46. 鼻腔拡張テープ
47. いびき防止器具
48. 首枕
49. 健康クッション
50. 健康座椅子
51. ミニ加湿器

運動不足解消、リラックス、マッサージ、安眠などのために使われる商品をヘルシー器具とします。

全部で約50の器具を取り上げる予定です。

このアイテム以外に、ご参加企業は2アイテムまで追加できます。

2. 調査の内容④～期待する効果/健康指標～

期待する効果

1. 自然治癒力が高まる
2. 免疫力を高める
3. 基礎代謝をあげる
4. 毒素を排出（デトックス）する
5. 新陳代謝を活発にする
6. 血液をサラサラにする
7. 血行をよくする
8. 冷え性を改善する
9. 生活習慣病予防
10. 前立腺肥大を予防する
11. ガンを予防する
12. 風邪を予防する
13. 貧血を予防する
14. 認知症を予防する
15. 抗酸化作用がある
16. 腸内環境を整える
17. 便秘を改善する
18. 頻尿を改善する
19. 栄養バランスを整える
20. 自律神経を整える
21. 体調を維持する
22. 視力を回復する
23. 眼の疲れをとる
24. 白内障を予防する
25. アトピー対策
26. 花粉症対策
27. 筋力を増強する
28. 精力を増強する
29. スタミナを増強する
30. 背が伸びる
31. 眠気が覚める
32. 安眠を促す
33. 肝機能を改善する
34. 胃腸を強化する
35. 食べ物の消化をたすける
36. 疲れがとれる
37. ダイエット効果がある
38. 脂肪を身体につきにくくする
39. 美白効果がある
40. 肌がうるおう
41. 歯が白くなる
42. 歯が強くなる
43. 骨を丈夫にする
44. 育毛効果がある
45. 髪を黒くする
46. 白髪を改善する
47. 抗うつ効果がある
48. 気力が高まる
49. リラクス効果がある
50. 二日酔いによい
51. 膝・関節の痛みを緩和する
52. 腰の痛みを緩和する
53. 体臭を防ぐ
54. 口臭を防ぐ
55. 老化を防止する
56. 脳を活性化させる
57. 野菜不足を補う
58. 物忘れを予防する

健康指標

1. 新陳代謝
2. 基礎代謝
3. 血行
4. 血管
5. 血液
6. 中性脂肪
7. 内臓脂肪
8. 皮下脂肪
9. 血糖値
10. 血圧
11. コレステロール
12. メタボリックシンドローム
13. 便通
14. 腸内環境
15. 排尿
16. ホルモンバランス
17. 視力
18. 眼（視力以外）
19. アレルギー
20. 体力
21. 筋力
22. 睡眠
23. γ-GTP 値
24. 胃腸機能
25. 腸管免疫
26. 疲れやすさ
27. 体脂肪
28. 体重
29. 肌のハリ
30. 肌のきめ
31. 肌年齢
32. 皮膚
33. 歯
34. 骨密度
35. 髪
36. ストレス
37. アンチエイジング
38. 脳年齢
39. 記憶力
40. 活性酸素
41. 脂肪酸バランス
42. 栄養バランス

美容、老化防止、血液サラサラなど、健康によいものをとることで期待する身体への効果をとり上げます。（58項目）

代謝、血液、腸内環境、肌など、健康バロメーターとしている具体的な体調、身体の状態などをとりあげます。（42項目）

3.調査概要

- 調査方法 : インターネット調査
- 対象者 : 20-69歳の男性および女性
- サンプル数 : 1000人
- 抽出 : インターネット調査の登録モニター
- 地域 : 全国

対象者の1000人の構成

	20代	30代	40代	50代	60代	計
男性	100	100	100	100	100	500
女性	100	100	100	100	100	500
計	200	200	200	200	200	1,000

4.ご報告の内容

- ・人々がどのような健康意識を持ち、それによりどのようなヘルシーアイテムや食品が意向されているのか。
- ・次に人々が関心を持つ健康指標やヘルシーアイテムは何か。

この2つを中心にご報告いたします。

性別・年代別による健康意識の違い

対象者を男性20代～60代、女性20代～60代の軸に分け、それぞれとっているヘルシーアイテムや期待する効果などの特徴を明らかにします。
加齢による健康意識の変化や、性別による意識の違いなど、全体的な構図をおさえます。

健康アイテムの先行性

健康アイテムにおける先行層を分析します。
ヘルシーアイテムやヘルシー器具の使用や意識から、健康アイテム市場のユーザーの特徴を明らかにします。

時系列分析による流行・トレンドの把握

2005年から蓄積した過去のデータを用いた時系列分析を行います。
より摂られるようになったアイテム、流行が去ったアイテム、期待する人が増えた効果などを過去5年に遡って分析し流行とトレンドをおさえます。

5.ご参加方法と費用

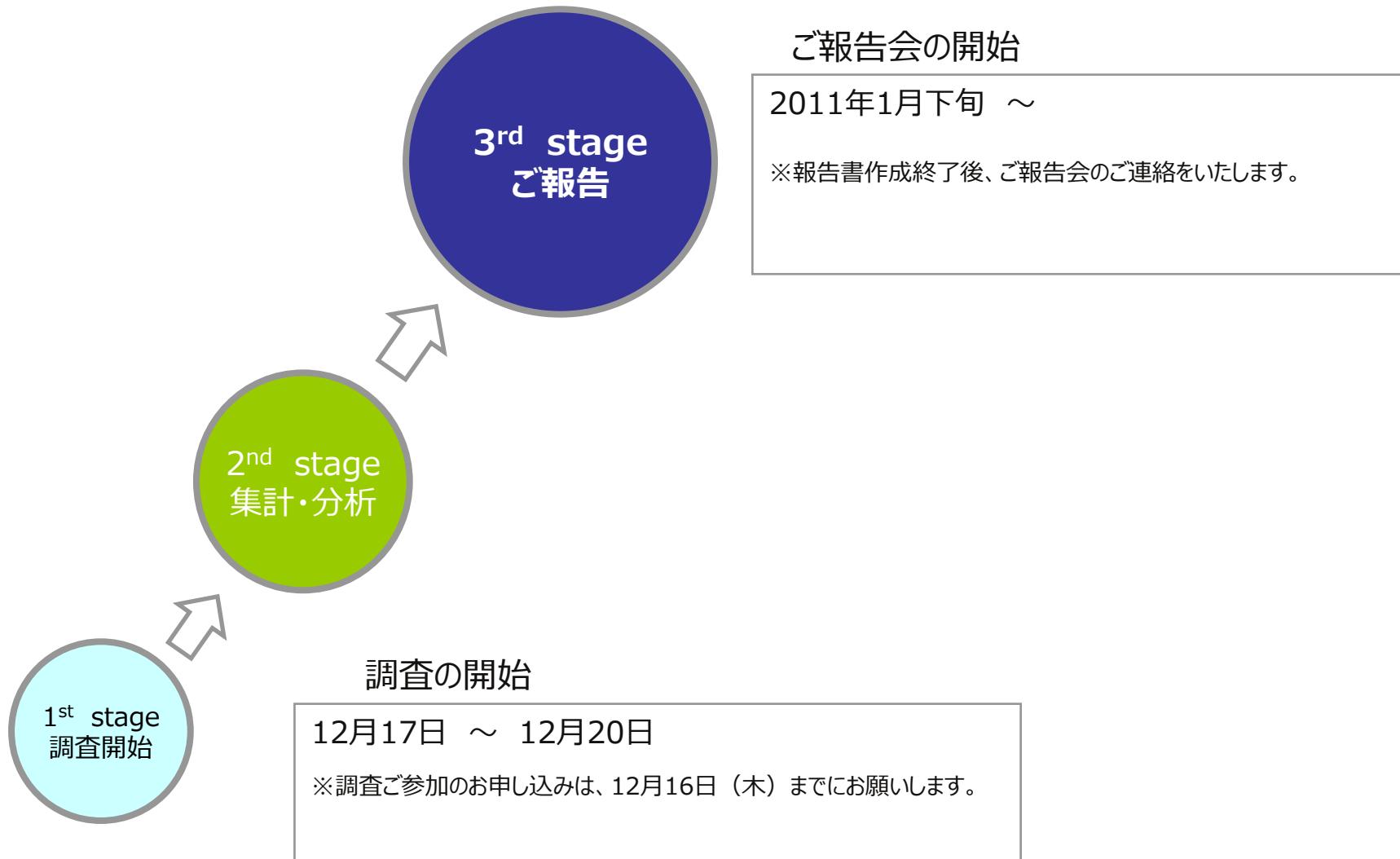
①調査へのご参加

ご提供内容	報告書 プリント版 3部 データ（パワーポイント） 集計データ ご報告 データ（エクセル） 御社までうかがい、1時間程度のご報告をいたします。
費用	30万円（消費税別）
参加の利点	調査実施の前日までにお申込みいただくと、ヘルシーアイテム、ヘルシーコンシャス食品、ヘルシー器具の選択肢を追加することができます。

②報告書のみ購入

ご提供内容	報告書 プリント版
費用	1部 3万円（消費税別）

6.スケジュール



ご不明な点は下記までお問い合わせください。



株式会社ビー・エム・エフティー
〒107-0062
東京都港区南青山7-4-2 3F
TEL 03 (5466) 7190
FAX 03 (5466) 7191
Email ogawa@bmft.co.jp